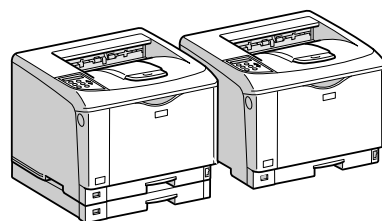
InfoPrint

1736J/1756J

ソフトウェアガイド

1. 印刷するための準備
2. プリンタードライバー画面と設定方法
3. いろいろな印刷
4. 用紙に独自の名前をつけて使用する
5. プリンター本体の設定
6. 機器の監視
7. プリントサーバーの準備
8. Windowsの補足情報
9. Mac OSで使う
10. UNIXで使う
11. 付録

安全に正しくお使いいただくために、操作の前には必ずプリンター本体同梱の『安全に正しくお使いいただくために』をお読みください。

はじめに

このたびは本製品をお買い上げいただき、ありがとうございます。
この使用説明書は、製品の正しい使い方や使用上の注意について記載してあります。ご使用の前に、この使用説明書を最後までよくお読みの上、正しくお使いください。また、この使用説明書が必要になったとき、すぐに利用できるように保管してください。

商標

- AppleTalk、Macintosh、TrueType は、米国および他の国々で登録された Apple Computer, Inc. の登録商標または商標です。
- BMLinkS は、社団法人 ビジネス機械・情報システム産業協会の登録商標です。
- EPSON、ESC/P は、セイコーエプソン株式会社の登録商標です。
- IBM、DOS/V は米国 IBM Corporation の登録商標です。
- Microsoft、Windows、WindowsNT、MS-DOS は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標です。
- NEC は、日本電気株式会社の登録商標です。
- NetWare は、米国 Novell, Inc. の登録商標です。
- PC-98NX シリーズは、日本電気株式会社の製品です。
- PC-PR201H シリーズは、日本電気株式会社の商標です。
- その他の製品名、名称は各社の商標または登録商標です。

・ *Windows® 95 の製品名は、Microsoft® Windows® 95 です。
・ *Windows® 98 の製品名は、Microsoft® Windows® 98 です。
・ *Windows® Me の製品名は、Microsoft® Windows® Millennium Edition (Windows Me) です。
・ *Windows® 2000 の製品名は以下のとおりです。
Microsoft® Windows® 2000 Professional
Microsoft® Windows® 2000 Server
Microsoft® Windows® 2000 Advanced Server
・ *Windows® XP の製品名は以下のとおりです。
Microsoft® Windows® XP Home Edition
Microsoft® Windows® XP Professional
・ *Windows Server® 2003 の製品名は以下のとおりです。
Microsoft® Windows Server® 2003 Standard Edition
Microsoft® Windows Server® 2003 Enterprise Edition
Microsoft® Windows Server® 2003 Web Edition
・ *Windows Server® 2003 R2 の製品名は以下のとおりです。
Microsoft® Windows Server® 2003 R2 Standard Edition
Microsoft® Windows Server® 2003 R2 Enterprise Edition
・ *Windows NT® 4.0 の製品名は以下のとおりです。
Microsoft® Windows NT® Server 4.0
Microsoft® Windows NT® Workstation 4.0

平成書体は、（財）日本規格協会と使用契約を締結し使用しているものです。他のフォントと同様、フォントとして無断複製することは禁止されています。

複製、印刷が禁止されているもの

本機を使って、何を複製、印刷してもよいとは限りません。法律により罰せられることもありますので、ご注意ください。

1.複製、印刷することが禁止されているもの
（見本と書かれているものでも複製、印刷できない場合があります。）
・紙幣、貨幣、銀行券、国債証券、地方債券など
・日本や外国の郵便切手、印紙
（関係法律）
・紙幣類似証券取締法
・通貨及証券模造取締法
・郵便切手類模造等取締法
・印紙等模造取締法
・（刑法 第１４８条 第１６２条）

2.不正に複製、印刷することが禁止されているもの
・外国の紙幣、貨幣、銀行券
・株券、手形、小切手などの有価証券
・国や地方公共団体などの発行するパスポート、免許証、許可証、身分証明書などの文書または図画
・個人、民間会社などの発行する定期券、回数券、通行券、食券など、権利や事実を証明する文書または図画
（関係法律）
・刑法 第１４９条 第１５５条 第１５９条 第１６２条
・外国ニ於テ流通スル貨幣紙幣銀行券証券偽造変造及模造ニ関スル法律

3.著作権法で保護されているもの
著作権法により保護されている著作物（書籍、音楽、絵画、版画、地図、図面、映画および写真など）を複製、印刷することは、個人または家庭内その他これに準ずる限られた範囲内で使用する目的で複製、印刷する場合を除き、禁止されています。

* 画面の表示内容やイラストは機種、オプション、機能の設定によって異なります。

マークについて

本書で使われているマークには次のような意味があります。

⚠危険

※安全上のご注意についての説明です。
この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
『ハードウェアガイド』「安全に正しくお使いいただくために」にまとめて記載していますので、必ずお読みください。

⚠注意

※安全上のご注意についての説明です。
この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。
『ハードウェアガイド』「安全に正しくお使いいただくために」にまとめて記載していますので、必ずお読みください。

重要

機能をご利用になるときに留意していただきたい項目を記載しています。紙づまり、原稿破損、データ消失などの原因になる項目も記載していますので、必ずお読みください。

補足

機能についての補足項目、操作を誤ったときの対処方法などを記載しています。

参照

説明、手順の中で、ほかの記載を参照していただきたい項目の参照先を示しています。
各タイトルの一番最後に記載しています。

[ ]

キーとボタンの名称を示します。

『 』

本書以外の分冊名称を示します。

5. プリンター本体の設定

本機の操作部に表示されるメニューや、設定項目についての説明です。

［メニュー］キー機能一覧

操作部では、本機を使用するために必要な各種の基本的な設定や調整を行うことができます。ここでは設定可能なメニューと項目一覧を説明します。

♦ メモリー内残存データ状態確認（データジョウタイカクニン）

メモリー内のデータ状況を確認します。

補足

・オプションのセキュリティカード装着時に表示されます。

参照

・P.134 「メモリー内残存データ状態確認メニュー」

♦ 試し印刷文書（タメシインサツ　ブンショ）

設定項目
1. 選択文書印刷（センタクブンショ インサツ）
2. 全文書印刷（ゼンブンショ インサツ）
3. 選択文書消去（センタクブンショ ショウキョ）
4. 全文書消去（ゼンブンショ ショウキョ）
5. エラー文書表示（エラーブンショ ヒョウジ）

補足

・オプションのハードディスクを装着しているときに表示されます。

参照

・P.74 「試し印刷」

♦ 機密印刷文書（キミツインサツ　ブンショ）

設定項目
1. 選択文書印刷（センタクブンショ インサツ）
2. 全文書印刷（ゼンブンショ インサツ）
3. 選択文書消去（センタクブンショ ショウキョ）
4. 全文書消去（ゼンブンショ ショウキョ）
5. エラー文書表示（エラーブンショ ヒョウジ）

補足

- オプションのハードディスクを装着しているときに表示されます。

参照

- P.82 「機密印刷」

♦ 保留印刷文書（ホリュウインサツ　ブンショ）

設定項目
1. 選択文書印刷（センタクブンショ インサツ）
2. 全文書印刷（ゼンブンショ インサツ）
3. 選択文書消去（センタクブンショ ショウキョ）
4. 全文書消去（ゼンブンショ ショウキョ）
5. エラー文書表示（エラーブンショ ヒョウジ）

補足

- オプションのハードディスクを装着しているときに表示されます。

参照

- P.91 「保留文書印刷」

♦ 保存文書（ホゾン　ブンショ）

設定項目
1. 選択文書印刷（センタクブンショ インサツ）
2. 全文書印刷（ゼンブンショ インサツ）
3. 選択文書消去（センタクブンショ ショウキョ）
4. 全文書消去（ゼンブンショ ショウキョ）
5. エラー文書表示（エラーブンショ ヒョウジ）

補足

- オプションのハードディスクを装着しているときに表示されます。

参照

- P.98 「保存文書印刷」

♦ 用紙設定（ヨウシセッテイ）

設定項目
1. 手差し用紙サイズ（テサシ　ヨウシサイズ）
2. トレイ用紙サイズ（トレイ　ヨウシサイズ）
3. 用紙種類（ヨウシシュルイ）
4.　両面印刷トレイ（リョウメンインサツトレイ）*1

設定項目
5. 自動トレイ選択（ジドウトレイセンタク）
6. 優先給紙トレイ（ユウセンキュウシトレイ）

*1　両面印刷ユニットが装着されているときに表示されます。

参照

・P.136 「用紙設定メニュー」

♦ テスト印刷（テストインサツ）

設定項目
1. 一括リスト印刷（イッカツリストインサツ）
2. システム設定リスト（システムセッテイリスト）
3. エラー履歴（エラーリレキ）
4. ネットワークサマリー（ネットワークサマリー）
5. 印刷条件リスト（インサツジョウケンリスト）
6. メニューリスト（メニューリスト）
7. 登録フォームリスト（トウロクフォームリスト）
8. 全文字印刷（ゼンモジインサツ）
9. フォントリスト（フォントリスト）
10. PS 情報リスト（PS ジョウホウリスト）
11. PDF 情報リスト（PDF ジョウホウリスト）
12. ヘキサダンプ（ヘキサダンプ）

補足

・使用するエミュレーションによって表示されないものがあります。

参照

・P.140 「テスト印刷メニュー」

♦ 給紙トレイ選択（キュウシトレイセンタク）

印刷する給紙トレイを切り替えます。

補足

・いずれかをエミュレーション呼び出しで設定しているときに表示されます。
・詳しくは各エミュレーションの使用説明書を参照してください。

♦ エミュレーション呼び出し（エミュレーションヨビダシ）

エミュレーションやプログラムを切り替えるときに使用します。

補足

・詳しくは各エミュレーションの使用説明書を参照してください。

♦ 印刷条件（インサツジョウケン）

アプリケーションやパソコンに合わせて印刷条件を設定します。

補足

- エミュレーション呼び出しで設定しているときに表示されます。
- 詳しくは各エミュレーションの使用説明書を参照してください。

♦ 印刷部数（インサツブスウ）

印刷部数を設定します。

補足

- エミュレーション呼び出しで設定しているときに表示されます。
- 詳しくは各エミュレーションの使用説明書を参照してください。

♦ プログラム登録（プログラム　トウロク）

設定した印刷条件を登録します。

補足

- エミュレーション呼び出しで設定しているときに表示されます。
- 詳しくは各エミュレーションの使用説明書を参照してください。

♦ 調整 / 管理（チョウセイ / カンリ）

設定項目
1. 濃度調整（ノウドチョウセイ）
2. 印刷位置調整（インサツイチ　チョウセイ）
3. カール低減（カールテイゲン）
4. 一時置き文書全消去（イチジオキゼンショウキョ）
5. 保存文書全消去（ホゾン　ゼンショウキョ）
6. HD フォーマット（HD フォーマット）
7.　封筒レバーメッセージ（フウトウレバーメッセージ）
8. 日付 / 時刻設定（ヒヅケ / ジコクセッテイ）
12. ブザー音（ブザーオン）
13. ウォームアップ通知音（ウォームアップツウチオン）

補足

- 装着されているオプションによって表示されないものがあります。

参照

- P.152 「調整 / 管理メニュー」

5

♦ システム設定（システムセッテイ）

設定項目
1. エラーレポート印刷（エラーレポート　インサツ）
2. エラースキップ（エラースキップ）
3. 画像エラー処理（ガゾウエラーショリ）
4. エラー表示設定（エラーヒョウジセッテイ）
5. 180 度回転（180 ドカイテン）
6. 省エネモード（ショウエネモード）
7. オートリセット設定（オートリセットセッテイ）
8. 一時置き文書自動消去設定（イチジオキ　ショウキョ）
9. 保存文書自動消去設定（ホゾン　ショウキョ）
10. エミュレーション検知（エミュレーションケンチ）
11. 優先エミュレーション（ユウセン　エミュレーション）
12. 優先メモリー（ユウセンメモリー）
13. スプール印刷（スプールインサツ）
14. 補助用紙サイズ（ホジョヨウシサイズ）
15. レターヘッド紙設定（レターヘッドシ　セッテイ）
16. 手差し設定選択（テサシセッテイセンタク）
17. RAM ディスク（RAM ディスク）
18. 自動メール通知（ジドウメールツウチ）

補足

- スプール印刷（スプールインサツ）、一時置き文書自動消去設定（イチジオキ　ショウキョ）、保存文書自動消去設定（ホゾン　ショウキョ）は、オプションのハードディスクを装着しているときに表示されます。
- RAM ディスク（RAM ディスク）は、オプションのハードディスクを装着していると表示されません。

参照

- P.155 「システム設定メニュー」

♦ システム設定 (EM)(システムセッテイ (EM))

設定項目
1. 白紙排紙（ハクシ　ハイシ）
2. 用紙なしエラー（ヨウシナシエラー）
3. 自動排紙時間（ジドウハイシジカン）
4. マクロキャッシュ（マクロキャッシュ）
5. リミットレス給紙（リミットレスキュウシ）

補足

- エミュレーション呼び出しで設定しているときに表示されます。
- マクロキャッシュは RPDL をエミュレーション呼び出しで設定しているときに表示されます。

参照

- P.161 「システム設定（EM）メニュー」

♦ PS 設定（PS セッテイ）

設定項目
1. 両面設定（リョウメンセッテイ）
2. 白紙排紙（ハクシ　ハイシ）
3. データ形式（データケイシキ）
4. 解像度（カイゾウド）
5. 最大領域印刷（サイダイリョウイキ）

補足

- PostScript 3 をエミュレーション呼び出しで設定しているときに表示されます。

参照

- P.164 「PS 設定メニュー」

♦ PDF 設定（PDF セッテイ）

設定項目
1. パスワード変更（パスワードヘンコウ）
2. グループパスワード（グループパスワード）
3. 両面設定（リョウメンセッテイ）
4. 白紙排紙（ハクシ　ハイシ）
5. 解像度（カイゾウド）
6. 最大領域印刷（サイダイリョウイキ）

補足

- PDF をエミュレーション呼び出しで設定しているときに表示されます。

参照

- P.166 「PDF 設定メニュー」

♦ インターフェース設定（インターフェースセッテイ）

設定項目
1. 受信バッファ（ジュシンバッファ）
2. I/F 切替時間（I/F キリカエジカン）
3. ネットワーク設定（ネットワークセッテイ）
4. パラレル I/F 設定（パラレル I/F セッテイ）
7. USB ポート固定（USB ポートコテイ）

参照

- P.168 「インターフェース設定メニュー」

♦ 表示言語切替（ヒョウジゲンゴ）

設定項目
日本語（ニホンゴ）
English（English）

補足

- オプションのエミュレーションは、英語表示には対応しておりません。

参照

- P.172 「表示言語メニュー」

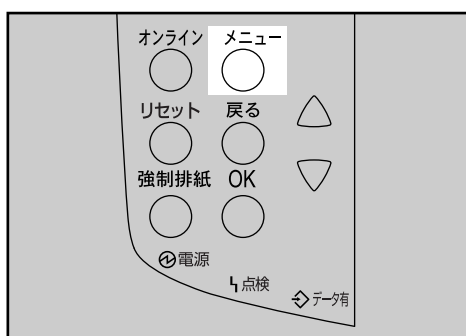
メモリー内残存データ状態確認メニュー

オプションのハードディスクが装着されている場合は、メモリー内のデータ状態を確認します。

重要

- この機能は、オプションのセキュリティカード装着時に表示されます。

メモリー内のデータ状態を確認する

1 操作部の［メニュー］キーを押します。

2 ［▲］［▼］キーを押して「データジョウタイカクニン」を表示させ、［OK］キーを押します。

<ﾒﾆｭｰ>
ﾃﾞｰﾀｼﾞｮｳﾀｲｶｸﾆﾝ

3 メモリー内にデータが残っている場合は「ショウキョタイショウデータ　アリ」、データが残っていない場合は「ショウキョタイショウデータナシ」、データ消去実行中は「ショウキョチュウデス」と表示されます。

```
ショウキョタイショウデータ
アリ
```

```
ショウキョタイショウデータ
ナシ
```

```
ショウキョチュウデス
```

4 ［OK］キーを押します。

メニュー画面に戻ります。

参照

- P.11「お使いになる前に」

用紙設定メニュー

各トレイにセットする用紙のサイズや種類の設定など、用紙設定メニューで設定できる項目の説明です。

用紙設定メニューの設定項目

用紙設定メニューの設定項目の説明です。

♦ 手差し用紙サイズ（テサシ　ヨウシサイズ）

手差しトレイにセットする用紙サイズを設定します。
設定できる用紙サイズについては、『ハードウェアガイド』「用紙のセット」を参照してください。

♦ トレイ用紙サイズ（トレイ　ヨウシサイズ）

用紙サイズダイヤルが「＊」に設定されている給紙トレイにセットする用紙サイズを設定します。
設定できる用紙サイズについては、『ハードウェアガイド』「用紙のセット」を参照してください。

♦ 用紙種類（ヨウシシュルイ）

セットする用紙の種類を設定します。
本機のパネルで必ず用紙種類を設定してください。設定していないと、期待した印刷結果が得られない場合があります。
設定できる用紙種類については、『ハードウェアガイド』「用紙のセット」を参照してください。

♦ 両面印刷トレイ（リョウメンインサツトレイ）

オプションの両面ユニットが装着されているときのメニュー項目です。
トレイごとに両面印刷をするかしないかを設定します。工場出荷時は、すべてのトレイが「リョウメンインサツ スル」になっています。

♦ 自動トレイ選択（ジドウトレイセンタク）

「自動トレイ選択」を設定すると、プリンタードライバーから指定された用紙サイズ、用紙種類に応じて、給紙トレイが自動的に選択されます。工場出荷時は、すべてのトレイが「タイショウニスル」になっています。

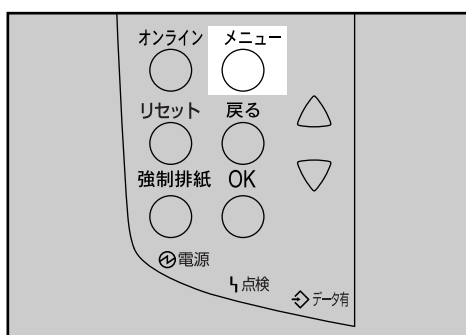
♦ 優先給紙トレイ（ユウセンキュウシトレイ）

「優先給紙トレイ」とは、本機の電源を入れたときに選択される給紙トレイで、自動トレイ選択やリミットレス給紙のときに一番最初に対象となるトレイです。工場出荷時の設定は「トレイ 1」です。

用紙設定メニューの設定を変更する

特定のトレイを自動トレイ選択の対象から外す

自動トレイ選択の対象としないトレイを設定します。

1 操作部の［メニュー］キーを押します。

2 ［▲］［▼］キーを押して、「ヨウシセッテイ」を表示させ、［OK］キーを押します。

<メニュー>
ヨウシセッテイ

3 ［▲］［▼］キーを押して、「5．ジドウトレイセンタク」を表示させ、［OK］キーを押します。

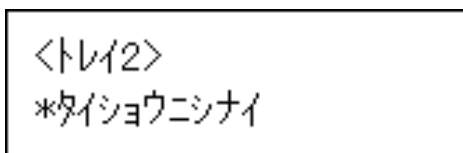
<ヨウシセッテイ>
5.ジドウトレイセンタク

4 ［▲］［▼］キーを押して、自動トレイ選択の対象としないトレイを表示させ、［OK］キーを押します。

<ジドウトレイセンタク>
2.トレイ2

対象にするかどうかの選択画面が表示されます。

5 [▲]［▼］キーを押して、「タイショウニシナイ」を表示させ、[OK]キーを押します。

```
&lt;トレイ2&gt;
*タイショウニシナイ
```

設定が確定し、自動トレイ選択メニューに戻ります。

6 [オンライン］キーを押します。

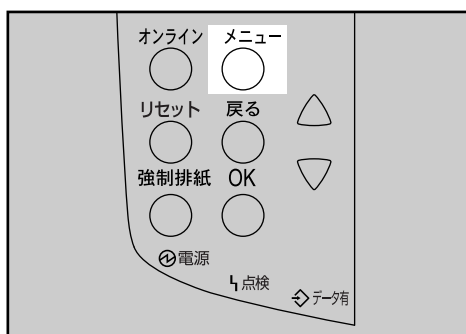
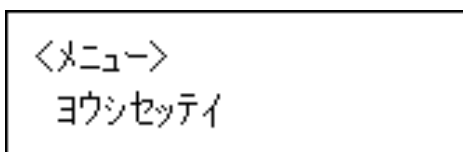
通常の画面が表示されます。

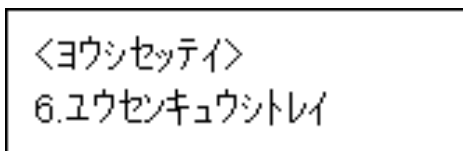
優先給紙トレイを設定する

優先給紙トレイを設定します。

1 操作部の［メニュー］キーを押します

2 [▲]［▼］キーを押して、「ヨウシセッテイ」を表示させ、[OK]キーを押します。

```
&lt;メニュー&gt;
 ヨウシセッテイ
```

3 [▲]［▼］キーを押して「6. ユウセンキュウシトレイ」を表示させ、[OK]キーを押します。

```
&lt;ヨウシセッテイ&gt;
6.ユウセンキュウシトレイ
```

4 [▲][▼]キーを押して目的のトレイを表示させ、[OK]キーを押します。

```
<ユウセンキュウシトレイ>
*トレイ1
```

設定が完了し、2 秒後に用紙設定メニューに戻ります。

5 [オンライン]キーを押します。

通常の画面が表示されます。

テスト印刷メニュー

テスト印刷メニューでは、本機の使用環境や印刷に関する条件の設定状況の一覧表を印刷することができます。
また、印字可能なすべての文字やフォントの種類も印刷して確認できます。

テスト印刷メニューの項目

テスト印刷メニューの設定項目です。

♦ 一括リスト印刷（イッカツリストインサツ）
システム設定リスト、ネットワークサマリーとエラー履歴が印刷されます。
選択されている全てのプリンター言語とエミュレーションが対象となります。

♦ システム設定リスト（システムセッテイリスト）
本機のシステム構成やシステム設定の設定内容などが印刷されます。
選択されている全てのプリンター言語とエミュレーションが対象となります。

♦ エラー履歴（エラーリレキ）
エラーになったジョブの履歴が印刷されます。
選択されている全てのプリンター言語とエミュレーションが対象となります。

♦ ネットワークサマリー（ネットワークサマリー）
ネットワークの設定内容が印刷されます。

♦ 印刷条件リスト（インサツジョウケンリスト）
印刷条件の設定内容が印刷されます。
エミュレーションが対象となります。

♦ メニューリスト（メニューリスト）
［メニュー］キーを使って設定できる各項目と設定内容をツリー状に印刷します。
選択されている全てのプリンター言語とエミュレーションが対象となります。
オプションのエミュレーションは、英語表示には対応しておりません。

♦ 登録フォームリスト（トウロクフォームリスト）
登録されているフォームの一覧が印刷されます。
エミュレーションが対象となります。

♦ 全文字印刷（ゼンモジインサツ）
現在設定されているプリンター言語やエミュレーションで印刷できる全ての文字が印刷されます。
エミュレーションが対象となります。

♦ フォントリスト（フォントリスト）
現在設定されているプリンター言語やエミュレーションで印刷できるフォントの一覧が印刷されます。
エミュレーションが対象となります。

◆ **PS 情報リスト（PS ジョウホウリスト）**
オプションの PS3 カードが装着されているときのメニュー項目です。PS3 のシステム情報と搭載されているフォントの一覧が印刷されます。詳しくは、PostScript 3 使用説明書を参照してください。
エミュレーションの PS3 が対象となります。

◆ **PDF 情報リスト（PDF ジョウホウリスト）**
オプションの PS3 カードが装着されているときのメニュー項目です。PDF の情報と搭載されているフォントの一覧が印刷されます。
エミュレーションの PDF が対象となります。

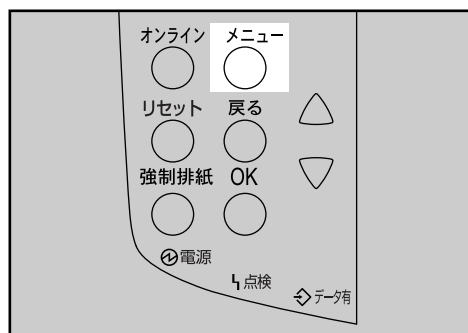
◆ **ヘキサダンプ（ヘキサダンプ）**
印刷不良の原因を調べるために、パソコンから送られたデータを 16 進数で印刷するモードに移行します。
選択されている全てのプリンター言語とエミュレーションが対象となります。

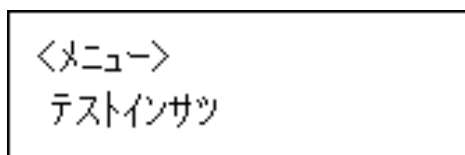
テスト印刷をする

ここでは「システム設定リスト」の印刷手順を説明しますが、基本的な操作方法は他のリストを印刷する場合も同じです。

システム設定リストを印刷する

システム設定リストの印刷方法です。

1 操作部の［メニュー］キーを押します。

2 ［▲］［▼］キーを押して「テストインサツ」を表示させ、［OK］キーを押します。

```
<メニュー>
 テストインサツ
```

3 [▲][▼]キーを押して印刷したいリスト名を表示させ、[OK]キーを押します。

```
<テストインサツ>
2.システムセッテイリスト
```

印刷終了後、テスト印刷メニューに戻ります。

4 [オンライン]キーを押します。

通常の画面が表示されます。

補足

- システム設定リストは A4 または Letter（8 1/2"×11"）で印刷されます。給紙トレイや手差しトレイに A4 または Letter（8 1/2"×11"）の用紙をセットしてください。

5

システム設定リストの見かた

システム設定リストの見かたの説明です。

システム設定リスト　IBM Infoprint 1756J

2007年02月26日 09時39分32秒

■システム構成情報

機番	47T9-110125	搭載メモリ	384 MB
トータルカウンター	387		
ファームウェアバージョン	プリンター[0.02 / G1735431], エンジン[1.06:04 / G1705135C], NCS[6.02h / G1735432]		
接続デバイス	ハードディスク		
HDD:フォント/マクロ	空き容量 510116 KB , 最大容量 510446 KB		
搭載エミュレーション	RPCS [3.5.4.1.2], RPDL [7.32], Adobe PostScript 3 [1.00], Adobe PDF [1.00], MSIS [7.03.00], KAN-G [1.01.01]		
接続機器	両面ユニット, 増設給紙トレイ3		
消耗品状態	ブラックトナー残量：　[■■■■■]		

■用紙設定

優先給紙トレイ	トレイ1		
手差しトレイ（マルチ）	A4	297.0 x 210.0mm	普通紙
トレイ1	A4	297.0 x 210.0mm	普通紙
トレイ2	A4	297.0 x 210.0mm	普通紙
トレイ3	A3R	297.0 x 420.0mm	普通紙

■調整/管理

濃度調整-濃度 1	0	濃度調整-濃度 2	0
印刷位置調整-ヨコ：トレイ1	0.0	印刷位置調整-ヨコ：トレイ2	0.0
印刷位置調整-ヨコ：トレイ3	0.0	印刷位置調整-ヨコ：手差しトレイ　（マルチ）	0.0
印刷位置調整-ヨコ：両面時裏面	0.0	印刷位置調整-タテ：本体トレイ	0.0
印刷位置調整-タテ：増設トレイ	0.0	印刷位置調整-タテ：手差しトレイ　（マルチ）	0.0
印刷位置調整-タテ：両面時裏面	0.0	カール低減	しない
封筒レバーメッセージ	表示する	ブザー音	On
ウォームアップ通知音	On		

■システム設定　　*マークは設定値が初期値と異なる項目です。

エラーレポート印刷	しない	エラースキップ	しない
画像エラー処理	*ジョブリセット	エラー表示設定	全て表示
180度回転	しない	省エネモード　移行設定	移行する
省エネモード　移行時間	5分	オートリセット設定	する
オートリセット時間（秒）	60	一時置き文書自動消去	しない
消去までの時間	8	保存文書自動消去	する
消去までの日数	3	エミュレーション検知	しない
優先エミュレーション	RPCS	優先メモリー	ページメモリー
スプール印刷	しない	補助用紙サイズ	しない
レターヘッド紙使用設定	使用しない	手差しトレイ設定選択	ドライバー/コマンド優先
自動メール通知	する		

■システム設定(EM)

白紙排紙	しない	用紙なしエラー通知	印刷実行時
自動排紙時間	排紙しない	マクロキャッシュ	マクロなし
リミットレス給紙	しない		

■登録プログラム一覧

プログラム番号	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16
エミュレーション名	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

■PS設定

両面設定	しない	白紙排紙	する
データ形式	TBCP	解像度	600dpi
最大領域印刷	通常で印刷する		

■PDF設定

両面設定	しない	白紙排紙	する
解像度	600dpi	最大領域印刷	通常で印刷する

■インターフェース設定

受信バッファ	128 KB	I/F切り替え時間	15 秒
DHCP	Off	IPv4アドレス	192.168.001.170
サブネットマスク	255.255.254.000	ゲートウエイアドレス	192.168.001.254
ステートレス設定	有　効	IPv4	有　効
IPv6	無　効	SMB	有　効
AppleTalk	有　効	イーサネット速度	自動選択
パラレルタイミング	ACK outside	パラレル通信速度	高　速
セレクト状態	HIGH	インプットプライム	無　効
双方向通信	す　る		

■インターフェース情報

物理アドレス	00.00.74.b7.44.ac	ホスト名	RNPB744AC
ワークグループ名(SMB)	WINE	ネットワークパス名(SMB)	¥¥RNPB744AC¥IP_1756J
無効インターフェース	なし		

AUU002S

1 **システム構成情報**

本機のバージョン情報やオプションの装着状況、カウンター情報、搭載エミュレーション、プリンター言語の名称などが印刷されます。

2 **トータルカウンター**

本機から出力した枚数が表示されます。

3 **用紙設定**

現在選択されている優先給紙トレイと各トレイにセットされている用紙のサイズと種類など用紙設定メニューの設定項目が印刷されます。

4 **調整／管理**

濃度調整や印刷位置設定など、調整／管理メニューの設定項目が印刷されます。

5 **システム設定**

システム設定メニューで設定可能な項目と現在の設定値が印刷されます。

＊印がついている項目は工場出荷時の設定から変更されています。

6 **システム設定（EM）**
システム設定（EM）メニューで設定可能な項目と現在の設定値が印刷されます。
＊印がついている項目は工場出荷時の設定から変更されています。

7 **登録プログラム一覧**
登録されているプログラムのエミュレーション名が表示されます。

8 **インターフェース設定、インターフェース情報**
インターフェース設定メニューで設定可能な項目と現在の設定値が印刷されます。

印刷条件を設定する

ここでは、MS-DOS アプリケーションから印刷する場合に必要な印刷条件の設定方法について説明します。

重要

・エミュレーションが搭載されている場合に設定できます。

印刷データを正しく印刷するには、アプリケーションやパソコンに合わせた印刷条件を設定する必要があります。正しい印刷条件を設定しないと、思いどおりの印刷結果が得られません。

印刷条件の設定は、本機の操作部を使用して行います。

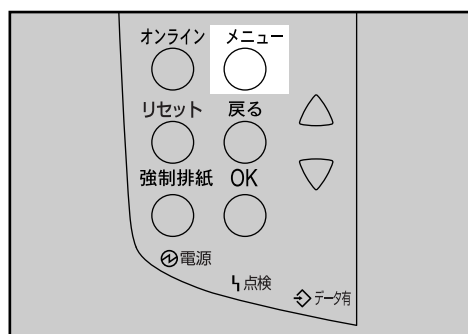
なお Windows でプリンタードライバーを使用して印刷する場合は、プリンタードライバーで印刷条件を設定するため、本機で設定する必要はありません。

ここでは RPDL を例で説明します。

5

エミュレーションを切り替える

エミュレーションを切り替える方法を説明します。

1 ［メニュー］キーを押します。

AUA047S

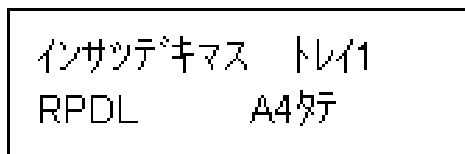
2 ［▲］または［▼］キーを押して「エミュレーションヨビダシ」を表示させ、［OK］キーを押します。

```
<メニュー>
 エミュレーションヨビダシ
```

3 ［▲］または［▼］キーを押して「RPDL」を表示させ、［OK］キーを押します。

```
<エミュレーションヨビダシ>
 RPDL
```

エミュレーションが切り替わり、次の画面が表示されます。

```
ｲﾝｻﾂﾃﾞｷﾏｽ  ﾄﾚｲ1
RPDL      A4ﾀﾃ
```

参照

・P.11 「お使いになる前に」

印刷条件を設定する

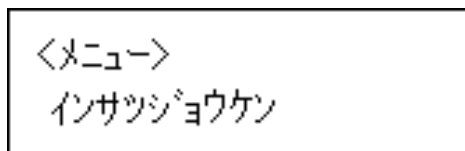
印刷するデータに応じた印刷条件をプリンターの操作パネルで設定できます。

重要

- この操作で設定した「印刷条件」は、次の条件で初期値に戻ります。
  - プリンターの電源を切ったとき
  - ほかのエミュレーションに切り替わったとき

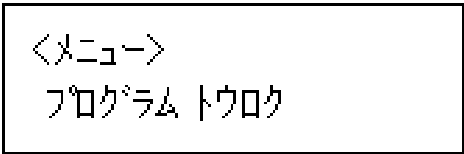
1 [メニュー] キーを押します。

2 [▲] または [▼] キーを押して「インサツジョウケン」を表示させ、[OK] キーを押します。

```
<ﾒﾆｭｰ>
 ｲﾝｻﾂｼﾞｮｳｹﾝ
```

3 [▲] または [▼] キーを押して項目を選び、[OK] キーを押して印刷条件を設定します。

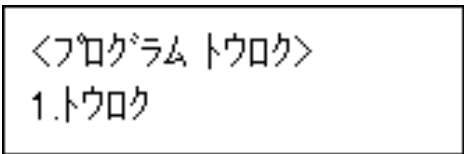
4 [オンライン] キーを押します。

通常の画面に戻ります。

参照

・P.11 「お使いになる前に」

- 使用頻度が高いアプリケーションの環境は、プログラム登録しておくことをお勧めします。プログラムを登録しておくと、エミュレーションが切り替わったり、プリンターの電源を切っても、プログラムを呼び出せば、同じ条件で印刷することができます。プログラムを登録する方法については、P.147「プログラムを登録する」を参照してください。
- 印刷条件の設定項目については、プリンターの印刷条件の設定項目を参照してください。
- 設定した印刷条件は、印刷条件リストで内容を確認できます。

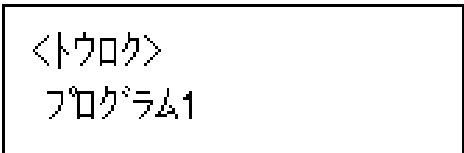
よく使う印刷条件を登録する

プログラムを登録する

設定した印刷条件は、プログラムとしてプリンターに登録できます。
プリンターで設定したエミュレーションモードや印刷条件は、電源を切ったり、エミュレーションを切り替えるとすべて工場出荷時の設定に戻ります。毎回設定し直さなくてもよいように、印刷条件をプログラムとしてプリンターに記憶させることができます。これをプログラム登録といいます。プログラムは 16 個まで登録でき、電源を切っても保存されます。

1 **必要な印刷条件を設定します。**

2 **［メニュー］キーを押します。**

3 **［▲］または［▼］キーを押して「プログラムトウロク」を表示させ、［OK］キーを押します。**

```
<ﾒﾆｭｰ>
 ﾌﾟﾛｸﾞﾗﾑ ﾄｳﾛｸ
```

4 **「1. トウロク」と表示されているのを確認し、［OK］キーを押します。**

```
<ﾌﾟﾛｸﾞﾗﾑ ﾄｳﾛｸ>
1.ﾄｳﾛｸ
```

5 **［▲］または［▼］キーを押して登録先のプログラム番号を表示させ、［OK］キーを押します。**

登録済みのプログラム番号には、登録時のエミュレーションが表示されます。
登録済みのプログラム番号を指定して［OK］キーを押すと、「ウワガキトウロクスルバアイハ OK キーヲオシテクダサイ」と表示されます。上書きするときは、［OK］キーを押します。新たな登録内容に書き換えられます。

```
<ﾄｳﾛｸ>
 ﾌﾟﾛｸﾞﾗﾑ1
```

プログラムが登録されたことを示すメッセージが表示されます。

6 **［オンライン］キーを押します。**

通常の画面に戻ります。

参照

- すでに登録してあるプログラムを利用して、少し異なるプログラムを登録することもできます。元になるプログラムを呼び出し、印刷条件を設定し直してプログラムを登録します。プログラムを呼び出す方法については、P.148「プログラムを呼び出す」を参照してください。
- 印刷条件の設定方法については、P.145「印刷条件を設定する」を参照してください。
- 印刷条件の設定項目については、P.158「印刷条件リストを印刷する」を参照してください。

プログラムを呼び出す

あらかじめプログラムに登録しておいた印刷条件で印刷するために、プログラムを呼び出します。

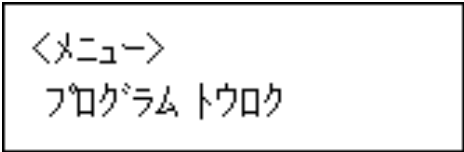
1 [メニュー] キーを押します。

2 [▲] または [▼] キーを押して「エミュレーションヨビダシ」を表示させ、[OK] キーを押します。

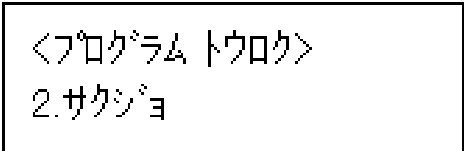
<ﾒﾆｭｰ>
ｴﾐｭﾚｰｼｮﾝﾖﾋﾞﾀﾞｼ

3 [▲] または [▼] キーを押して目的のプログラムを選択し、[OK] キーを押します。

<ｴﾐｭﾚｰｼｮﾝﾖﾋﾞﾀﾞｼ>
*ﾌﾟﾛｸﾞﾗﾑ1 RPDL

プログラムが呼び出され、プログラム番号が画面に表示されます。

ｲﾝｻﾂﾃﾞｷﾏｽ ﾄﾚｲ1
RPDL 1 A4ﾀﾃ

選択したプログラム番号が画面に表示されていることを確認してください。

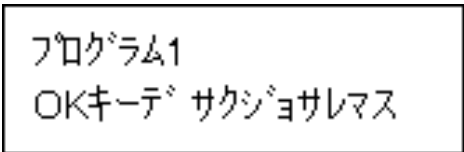
プログラムを削除する

登録されているプログラムを削除することができます。

1 【メニュー】キーを押します。

2 【▲】または【▼】キーを押して「プログラムトウロク」を表示させ、【OK】キーを押します。

```
<ﾒﾆｭｰ>
 ﾌﾟﾛｸﾞﾗﾑ ﾄｳﾛｸ
```

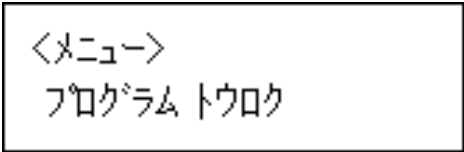
3 【▲】または【▼】キーを押して「2. サクジョ」を表示させ、【OK】キーを押します。

```
<ﾌﾟﾛｸﾞﾗﾑ ﾄｳﾛｸ>
2.ｻｸｼﾞｮ
```

4 【▲】または【▼】キーを押して削除するプログラムを表示させ、【OK】キーを押します。

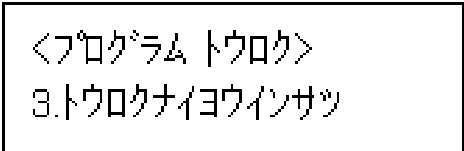
```
<ｻｸｼﾞｮ>
 ﾌﾟﾛｸﾞﾗﾑ1  RPDL
```

確認のメッセージが表示されます。

5 【OK】キーを押します。

```
ﾌﾟﾛｸﾞﾗﾑ1
OKｷｰﾃﾞ ｻｸｼﾞｮｻﾚﾏｽ
```

選択したプログラムが削除されます。

6 【オンライン】キーを押します。
通常の画面に戻ります。

プログラム内容を印刷する

プリンターに登録したプログラムの一覧を印刷できます。

1 [メニュー] キーを押します。

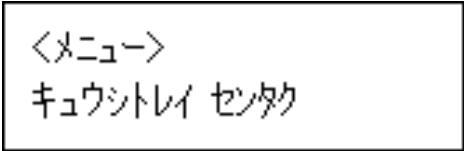
2 [▲] または [▼] キーを押して「プログラムトウロク」を表示させ、[OK] キーを押します。

```
<ﾒﾆｭｰ>
 ﾌﾟﾛｸﾞﾗﾑ ﾄｳﾛｸ
```

3 [▲] または [▼] キーを押して「3. トウロクナイヨウインサツ」を表示させ、[OK] キーを押します。

```
<ﾌﾟﾛｸﾞﾗﾑ ﾄｳﾛｸ>
3.ﾄｳﾛｸﾅｲﾖｳｲﾝｻﾂ
```

登録されているプログラム内容が印刷されます。

4 [オンライン] キーを押します。

通常の画面に戻ります。

補足

- プログラムが 1 つも登録されていない場合は、印刷されません。

給紙トレイを選択する

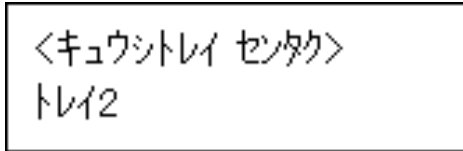
操作部を使い、給紙トレイを選択することができます。

1 [メニュー] キーを押します。

2 [▲] または [▼] キーを押して「キュウシトレイ　センタク」を表示させ、[OK] キーを押します。

```
<ﾒﾆｭｰ>
ｷｭｳｼﾄﾚｲ ｾﾝﾀｸ
```

3 **［▲］または［▼］キーを押して選択するトレイを表示させ、［OK］キーを押します。**

<キュウシトレイ センタク>
トレイ2

給紙トレイが選択されます。

4 **［オンライン］キーを押します。**

通常の画面に戻ります。

5

調整 / 管理メニュー

調整管理メニューでは、階調や濃度などの印刷条件の調整や、ハードディスクのフォーマットなど本機の管理についての設定ができます。

調整 / 管理メニューの項目

調整管理メニューの設定項目です。

◆ **濃度調整（ノウドチョウセイ）**

印刷面にかすれや汚れが出たときなどに印刷濃度を調整します。

・濃度１
−6〜**＋**3

・濃度２
−6〜**＋**3

5

補足

・濃度２は標準トレイが２段の機種にのみ表示されます。
・できるだけ工場出荷時の設定でお使いください。

参照

・『ハードウェアガイド』「印刷濃度を調整する」

◆ **印刷位置調整（インサツイチ　チョウセイ）**

トレイごとの印刷位置をあわせるために印刷位置を調整することができます。通常は特に設定する必要はありませんが、オプションの増設給紙トレイや、両面印刷ユニットを取り付けたときに調整します。

参照

・『ハードウェアガイド』「印刷位置を調整する」

◆ **カール低減（カールテイゲン）**

印刷後の用紙の反りを減らしたいときに設定します。

・する
・しない（工場出荷時の設定）

◆ **一時置き全消去（イチジオキ ゼンショウキョ）**

オプションのハードディスクが装着されているときのメニュー項目です。オプションのハードディスクに蓄積されている一時的な蓄積文書（試し印刷 / 機密印刷 / 保留印刷の文書）をすべて消去します。

◆ **保存文書全消去（ホゾン ゼンショウキョ）**

オプションのハードディスクが装着されているときのメニュー項目です。オプションのハードディスクに蓄積されている保存文書をすべて消去します。

◆ **HD フォーマット（HD フォーマット）**

オプションのハードディスクが装着されているときのメニュー項目です。初期の設置以降にオプションのハードディスクのフォーマットが必要になったときは、調整 / 管理メニューの［HD フォーマット］を実行します。

◆ **封筒レバーメッセージ（フウトウレバー メッセージ）**

封筒レバーを下げた状態のときに、メッセージ「フウトウレバーカクニン」を表示するかしないかを設定します。

・表示する（工場出荷時の設定）

・しない

◆ **日付 / 時刻設定（ヒヅケ / ジコクセッテイ）**

日付および時刻を設定します。

◆ **ブザー音（ブザーオン）**

パネルのキーを押したときに、音を出すか出さないかを選択します。

・ON（工場出荷時の設定）

・OFF

◆ **ウォームアップ通知音（ウォームアップツウチオン）**

ウォームアップを音で知らせるかどうかを選択します。

・ON（工場出荷時の設定）

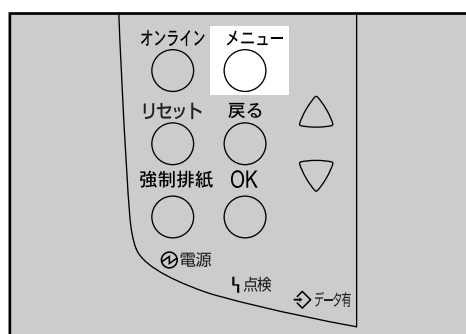
・OFF

調整 / 管理メニューの設定を変更する

調整 / 管理メニューの変更方法を、例をあげて説明します。

オプションのハードディスクをフォーマットする（初期設置以降）

初期の設置以降にオプションのハードディスクのフォーマットが必要になったときのフォーマットの方法に関する説明です。

1 操作部の［メニュー］キーを押します。

2 **［▲］［▼］キーを押して「チョウセイ / カンリ」を表示させ、［OK］キーを押します。**

<メニュー>
チョウセイ/カンリ

3 **［▲］［▼］キーを押して「6. HD フォーマット」を表示させ、［OK］キーを押します。**

<チョウセイ/カンリ>
6.HDフォーマット

4 **確認のメッセージが表示されていることを確認し、[OK] キーを押します。**

HDフォーマット
OKキーデ ジッコウシマス

オプションのハードディスクがフォーマットされ、再起動のメッセージが表示されます。

5 **本機の電源を一度切り、再び電源を入れます。**

オプションのハードディスクのフォーマットが終了し、使用できるようになります。

補足

- 「HD フォーマット」が表示されない場合はオプションのハードディスクが正しく取り付けられていません。セットアップガイド「オプションを取り付ける」を参照して、オプションのハードディスクを取り付け直してください。それでも正しく取り付けられない場合は、サービス実施店に相談してください。

システム設定メニュー

システム設定メニューでは、本機を使用する上で基本的な動作に関る設定を行うとができます。通常は工場出荷時の設定のままでご使用になれますが、お客様の環境に合わせて変更できます。変更したシステム設定の内容は電源を切っても保存されます。

システム設定メニューの設定項目

♦ エラーレポート印刷（エラーレポート　インサツ）

エミュレーションが RPCS、PS3 または PDF のとき、プリンター内部でのデータ処理中にエラーが発生した場合にエラーレポートを印刷するかしないかを設定します。

- する
- しない（工場出荷時の設定）

♦ エラースキップ（エラースキップ）

プリンタードライバーから指示された紙サイズ・紙種が一致するトレイがなかった場合の本機の動作を設定します。

- しない（工場出荷時の設定）
  プリンタードライバーから指示された紙サイズ・紙種のトレイがセットまたは設定されるまで印刷されません。
- 即時
  用紙サイズ・用紙種類が一致しない場合でもすぐに印刷します。
- 1 分
  用紙サイズ・用紙種類が一致しないことを示すメッセージを 1 分間表示し、その後印刷を実行します。
- 5 分
  用紙サイズ・用紙種類が一致しないことを示すメッセージを 5 分間表示し、その後印刷を実行します。
- 10 分
  用紙サイズ・用紙種類が一致しないことを示すメッセージを 10 分間表示し、その後印刷を実行します。
- 15 分
  用紙サイズ・用紙種類が一致しないことを示すメッセージを 15 分間表示し、その後印刷を実行します。

◆ 画像エラー処理（ガゾウエラーショリ）

送信されたデータサイズが大きく、プリンター内部で処理できない場合のプリンターの動作を設定します。

・ジョブリセット（工場出荷時の設定）

エラーが発生したページでジョブをリセットします。リセットされたページ以降は印刷されません。

・エラーシート印刷

エラーが発生したページはエラー発生直前の画像まで印刷します。エラーが発生したページ以降は印刷されますが、電子ソートの指示は解除されます。ジョブの終わりにエラーシートを印刷します。エラーコードと、エラーによって出力結果が不完全になったページを最大 16 ページ分印刷します。

◆ エラー表示設定（エラーヒョウジセッテイ）

プリンター内部でのデータ処理中に発生したエラーをディスプレイに表示するかしないかを設定します。

・すべて表示（工場出荷時の設定）

・簡易表示

◆ 180 度回転（180 ドカイテン）

画像の 180 度回転印刷をするかしないかを選択します。

・する

・しない（工場出荷時の設定）

◆ 省エネモード（ショウエネモード）

省エネモードとは、本機の消費電力を節約する機能です。

・移行設定

省エネモードに移行するかしないかを選択します。

・移行する（工場出荷時の設定）

・移行しない

・移行時間

省エネモードに移行する場合は、移行するまでの時間を設定します。ここで設定した時間の間本機を使用しないと、省エネモードに切り替わります。省エネモード中は本機の起動が遅くなり、印刷が始まるまで多少時間がかかります。

1 分

5 分（工場出荷時の設定）

15 分

30 分

45 分

60 分

♦ オートリセット設定（オートリセットセッテイ）

一定時間操作を行わなかったとき、設定内容を電源投入直後の状態に戻すかどうかを設定します。また、戻すまでの時間を設定します。

・リセット設定
　オートリセットするかしないかを選択します。
　工場出荷時の設定は「する」に設定されています。

・リセット時間
　オートリセットを設定した場合は、オートリセットするまでの時間を設定します。
　10〜999秒（1秒単位）の範囲で設定します。
　工場出荷時の設定は「60秒」に設定されています。

♦ 一時置き文書自動消去設定（イチジオキ　ショウキョ）

試し印刷文書、機密印刷文書、保留文書などの一時置き文書を、蓄積後に自動で消去するかしないかを設定します。また、消去までの時間を設定します。

・自動消去
　文書を自動で消去するかしないかを選択します。
　工場出荷時の設定は「しない」に設定されています。

・消去までの時間
　「自動消去」を「する」に設定した場合、文書を自動で消去するまでの時間を設定します。

補足

・オプションのハードディスク装着時にのみ表示されます。

♦ 保存文書自動消去設定（ホゾン　ショウキョ）

保存文書を、蓄積後に自動で消去するかしないかを設定します。また、消去までの日数を設定します。

・自動消去
　文書を自動で消去するかしないかを選択します。
　工場出荷時の設定は「する」に設定されています。

・消去までの日数
　「自動消去」を「する」に設定した場合、文書を自動で消去するまでの日数を設定します。

♦ エミュレーション検知（エミュレーション　ケンチ）

本機に送られたデータを自動的に判断して、エミュレーションを決定することができます。対象となるのはPS3です。それ以外のエミュレーションは、優先エミュレーションで設定されているエミュレーションになります。

・する
・<u>しない（工場出荷時の設定）</u>

♦ 優先エミュレーション（ユウセン　エミュレーション）

電源を入れたときに自動的に呼び出されるエミュレーションまたは登録されているプログラムを設定します。

・RPCS（工場出荷時の設定）
・PS3

補足

・「プログラム 1」~「プログラム 16」に設定すると、その数字と同じ登録番号のプログラムが呼び出されて本機が起動します。RPCS、PostScript 3 以外で有効です。

♦ 優先メモリー（ユウセンメモリー）

優先的に使用するメモリー内容を設定します。印刷する用紙サイズ、解像度、エミュレーションなどによって選択してください。

・ユーザーメモリー
　外字やフォントなどのデータを登録するためにメモリーが優先的に使用されます。
・ページメモリー（工場出荷時の設定）
　印刷の高速化のためにフレームメモリーとして使用されます。

♦ スプール印刷（スプールインサツ）

スプール印刷をするかどうかを設定します。スプール印刷とは、パソコンから転送されるプリントジョブを一時的に本機に蓄積し、印刷する機能です。
オプションのハードディスクを装着時にのみ表示されます。
「スプールスル」を選択すると、最初の印刷に時間がかかります。

・する
・しない（工場出荷時の設定）

補足

・オプションのハードディスク装着時にのみ表示されます。
・[スプールスル］を選択すると、最初の印刷に時間がかかります。

♦ 補助用紙サイズ（ホジョヨウシサイズ）

A4 と Letter（$8^1/_2$"×11"）の切り替えをするかどうかを設定します。

・しない（工場出荷時の設定）
・自動

補足

・切替を行った場合、A4 と Letter（$8^1/_2$"×11"）では最大印字領域が異なるので、それぞれの領域を越えた描画は、端部が切れるなど、正常に印刷されない場合があります。

♦ レターヘッド紙設定（レターヘッドシ　セッテイ）

レターヘッド紙印刷を行うかどうかを設定します。
レターヘッド紙印刷を行うと、両面印刷のとき、奇数ページジョブの最終ページが両面印刷されます。

・使用しない（工場出荷時の設定）
　レターヘッド紙印刷を行いません。
・使用する（自動）
　レターヘッド紙が指定されたときに行います。
・使用する（常時）
　常にレターヘッド紙印刷を行います。

補足

- 両面印刷ができない紙サイズの場合、両面印刷は解除されます。
- 印刷の途中で片面印刷から両面印刷になった場合、ソートの 2 部目以降は全て両面印刷となります。2 部目以降も片面で印刷したいときは、両面印刷ができない紙サイズを給紙してください。
- レターヘッド紙を使用するときは用紙のセット方向に注意してください。

◆ **手差し設定選択（テサシセッテイセンタク）**

手差しの設定を機器側で行うか、プリンタードライバーやコマンドで行うかを設定します。

- 機器側
- ドライバー / コマンド（工場出荷時の設定）

◆ **RAM ディスク（RAM ディスク）**

PDF ダイレクトプリントをする場合は、2MB 以上の値を指定してください。
オプションのハードディスクを装着していないときに表示されます。

- 0MB
- 2MB
- 4MB（工場出荷時の設定）
- 8MB
  256MB 以上のメモリを搭載しているときに表示されます。
- 16MB
  256MB 以上のメモリを搭載しているときに表示されます。

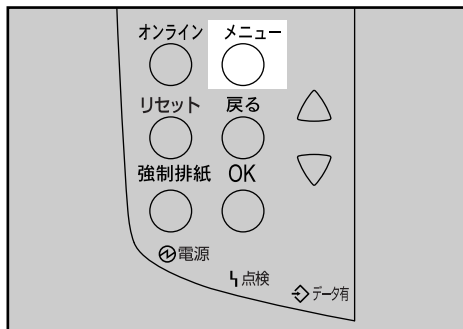
◆ **自動メール通知（ジドウメールツウチ）**

本機でエラーが発生したときに、エラーの詳細情報を指定したメールアドレスに通知するかどうかをしていします。
設定を変更したときは、いったん電源をOFFにし、あらためて電源をONにしてください。

- する（工場出荷時の設定）
- しない

システム設定メニューの設定を変更する

システム設定メニュー「省エネモード」の変更方法を、例として説明します。

1 操作部の［メニュー］キーを押します

2 [▲] [▼] キーを押して、「システムセッテイ」を表示させ、[OK] キーを押します。

```
<ﾒﾆｭｰ>
 ｼｽﾃﾑｾｯﾃｲ
```

3 [▲] [▼] キーを押して、「6. ショウエネモード」を表示させ、[OK] キーを押します。

```
<ｼｽﾃﾑｾｯﾃｲ>
6.ｼｮｳｴﾈﾓｰﾄﾞ
```

5

4 [▲] [▼] キーを押して設定を変更する項目を表示させ、[OK] キーを押します。

```
<ｼｮｳｴﾈﾓｰﾄﾞ>
1.ｲｺｳｾｯﾃｲ
```

5 [▲] [▼] キーを押して変更する設定値を表示させ、[OK] キーを押します。

```
<ｲｺｳｾｯﾃｲ>
*ｲｺｳｽﾙ
```

設定が確定し、省エネモードメニューに戻ります。

6 [オンライン] キーを押します。

通常の画面が表示されます。

システム設定（EM）メニュー

システム設定（EM）メニューでは、DOS で使用する上での基本的な動作に関わる設定を行うことができます。通常は、工場出荷時の設定のままでご使用になれますが、お客様の環境に合わせて変更できます。変更したシステム設定（EM）の内容は電源を切っても保存されます。

重要

・エミュレーションが搭載されている場合に表示されます。

システム設定（EM）メニューの設定項目

♦ 白紙排紙（ハクシ ハイシ）

白紙排紙コマンドを受信したときに印刷するデータがなく白紙の状態である場合に、排紙するかしないかを設定します。

・する
　排紙します。
・スペース
　排紙コマンドの前にスペースコード（20H、A0H、8140H）があるときは排紙します。
・しない（工場出荷時の設定）
　排紙しません。

♦ 用紙なしエラー通知（ヨウシナシエラー）

現在選択されているトレイに用紙がセットされていないときのデータ受信を停止するタイミングを設定します。「印刷時」に設定すると用紙がセットされていなくても、データ受信は可能です。「常時」に設定すると用紙がセットされていないときはデータ受信できません。

・印刷実行時（工場出荷時の設定）
　用紙がセットされていなくても、データ受信は可能です。
・用紙なし時
　用紙がセットされていないときはデータ受信できません。

♦ 自動排紙時間（ジドウハイシジカン）

一定時間パソコンからデータが送信されない場合に本機内にあるデータを強制的に印刷するかどうかを設定します。たとえば、改ページコードがなくて［強制排紙］キーを押さないと印刷できないようなデータでも自動的に印刷させることができます。「なし」に設定するとデータは自動的には印刷されません。自動的に印刷させる場合は、データが送信されなくなってから強制的に印刷するまでの時間を設定します。設定された時間が経過すると送信されてきたデータが 1 ページの途中までであっても強制的に印刷されるため、適切な時間を設定することが重要です。

・自動排紙しない（工場出荷時の設定）
・10 秒
・15 秒
・20 秒
・25 秒
・60 秒
・300 秒

◆ **マクロキャッシュ（マクロキャッシュ）**

プリンター言語モジュールがマクロキャッシュとして使用するメモリの上限を設定します。

- マクロなし（工場出荷時の設定）
- マクロ　2.1MB
- マクロ　4.3MB
- マクロ　8.4MB

◆ **拡張リミットレス給紙（リミットレスキュウシ）**

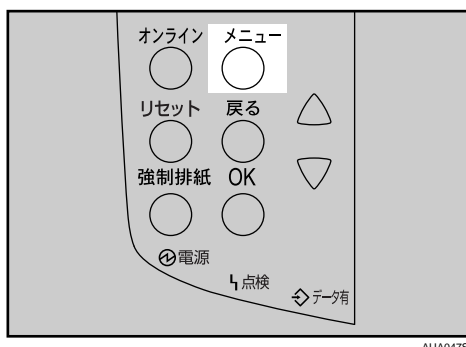
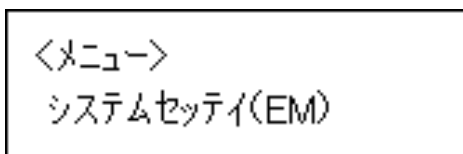
印刷中に用紙がなくなった場合に、同じサイズの用紙を他のトレイから給紙するかしないかを選択します。

- する
- しない（工場出荷時の設定）

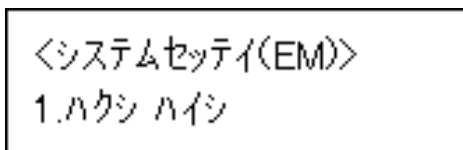
システム設定（EM）メニューの設定を変更する

5

システム設定（EM）メニューの変更方法を、例をあげて説明します。

1 操作部の［メニュー］キーを押します

2 ［▲］［▼］キーを押して、「システムセッテイ（EM）」を表示させ、［OK］キーを押します。

<メニュー>
システムセッテイ(EM)

3 ［▲］［▼］キーを押して、「1. ハクシ　ハイシ」を表示させ、［OK］キーを押します。

<システムセッテイ(EM)>
1.ハクシ ハイシ

4 **［▲］［▼］キーを押して、「スル」を表示させ、［OK］キーを押します。**

<ハクシ ハイシ>
*スル

設定が確定し、システム設定（EM）メニューに戻ります。

5 **［オンライン］キーを押します。**

通常の画面が表示されます。

PS 設定メニュー

PS 設定メニューでは、PostScript 印刷を行うときの印刷条件を設定します。

重要

・オプションの PS3 カードが装着されているときに表示されます。

PS 設定メニューの設定項目

◆ 両面設定（リョウメンセッテイ）

両面印刷の実行の有無、または方向を設定します。

・しない（工場出荷時の設定）
・長辺
・短辺

◆ 白紙排紙（ハクシ　ハイシ）

白紙排紙コマンドを受信したときに印刷するデータがなく白紙の状態である場合に、排紙するかしないかを設定します。

・する（工場出荷時の設定）
・しない

◆ データ形式（データケイシキ）

データ形式を設定します。

・バイナリーデータ
・TBCP（工場出荷時の設定）

◆ 解像度（カイゾウド）

解像度を設定します。

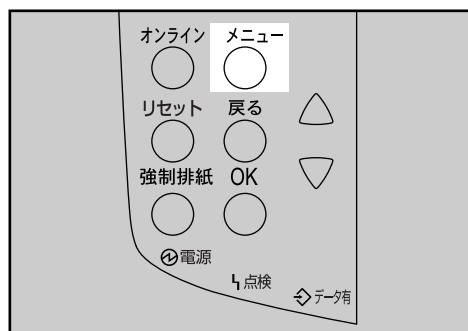
・600dpi（工場出荷時の設定）
・1200dpi

◆ 最大領域印刷（サイダイリョウイキ）

用紙サイズいっぱいに印刷するかしないかを選択します。

・通常で印刷する（工場出荷時の設定）
・最大で印刷する

PS 設定メニューの設定を変更する

1 操作部の［メニュー］キーを押します。

2 [▲] [▼] キーを押して、「PS セッテイ」を表示させ、[OK] キーを押します。

<メニュー>
PSセッテイ

3 [▲]［▼］キーを押して、「3. データケイシキ」を表示させ、[OK]キーを押します。

<PSセッテイ>
3.データケイシキ

4 [▲]［▼］キーを押して、「TBCP」を表示させ、[OK]キーを押します。

<データケイシキ>
*TBCP

設定が確定し、PS 設定メニューに戻ります。

5 [オンライン］キーを押します。

通常画面に戻ります。

PDF 設定メニュー

PDF 設定メニューでは、PDF ダイレクトプリントを行うときの印刷条件を設定します。

★重要

・オプションの PS3 カードが装着されているときに表示されます。

PDF 設定メニューの設定項目

♦ パスワード変更（パスワードヘンコウ）

印刷する PDF ファイルに設定されたパスワードを本機に設定したり、変更したりします。

♦ 両面設定（リョウメンセッテイ）

両面印刷をするかしないか、する場合はその方向を設定します。

・しない（工場出荷時の設定）
・長辺
・短辺

♦ 白紙排紙（ハクシ　ハイシ）

白紙排紙コマンドを受信したときに印刷するデータがなく白紙の状態である場合に、排紙するかしないかを設定します。

・する（工場出荷時の設定）
・しない

♦ 解像度（カイゾウド）

解像度を設定します。

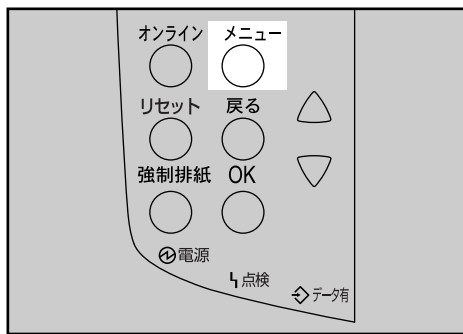
・600dpi（工場出荷時の設定）
・1200dpi

♦ 最大領域印刷（サイダイリョウイキ）

用紙サイズいっぱいに印刷するかしないかを選択します。

・通常でする（工場出荷時の設定）
・最大で印刷する

PDF 設定メニューの設定を変更する

1 操作部の［メニュー］キーを押します。

2 [▲][▼]キーを押して、「PDF セッテイ」を表示させ、[OK]キーを押します。

<ﾒﾆｭｰ>
PDFｾｯﾃｲ

3 [▲][▼]キーを押して、「5. カイゾウド」を表示させ、[OK]キーを押します。

<PDFｾｯﾃｲ>
5.ｶｲｿﾞｳﾄﾞ

4 ［▲］［▼］キーを押して設定を変更し、［OK］キーを押します。

<ｶｲｿﾞｳﾄﾞ>
*600dpi

設定が確定し、PDF 設定メニューに戻ります。

5 ［オンライン］キーを押します。

通常画面に戻ります。

インターフェース設定メニュー

インターフェース設定メニューでは、ネットワーク接続に関する設定とパソコンと本機をパラレルで接続している場合の通信に関する設定を行います。変更したインターフェース設定の内容は電源を切っても保持されます。

インターフェース設定メニューの設定項目

◆ **受信バッファ（ジュシンバッファ）**

受信バッファのメモリーサイズを設定します。通常は変更する必要はありません。

- 128KB（工場出荷時の設定）
- 256KB

◆ **インターフェース切り替え時間（I/F キリカエジカン）**

現在のインターフェースからデータが送信されてこなくなってから、そのインターフェースを有効にしておく時間を設定します。ここで設定した時間を超えるとほかのインターフェースからのデータの受信が可能になります。

設定時間が短すぎると 1 つのデータを受信中にタイムアウトになってしまうことがあります。その結果、ほかのインターフェースからのデータが割り込んで印刷されたり、データの途中からエミュレーション検知が働いて、違うエミュレーションに切り替わったり、印刷を中止したデータが途中から印刷されたりします。

- 10 秒
- 15 秒（工場出荷時の設定）
- 20 秒
- 25 秒
- 60 秒

◆ **ネットワーク設定（ネットワークセッテイ）**

ネットワーク環境に本機を接続して印刷するために設定をします。

- IPv4 設定
  - DHCP
    On
    Off（工場出荷時の設定）
  - IP アドレス
    DHCP が「On」の場合はアドレスの表示のみ
    DHCP が「Off」の場合はアドレスの設定
  - サブネットマスク
    DHCP が「On」の場合はアドレスの表示のみ
    DHCP が「Off」の場合はアドレスの設定
  - ゲートウェイアドレス
    DHCP が「On」の場合はアドレスの表示のみ
    DHCP が「Off」の場合はアドレスの設定

- IPv6 設定
  - ステートレス機能
    有効（工場出荷時の設定）
    無効
- 有効プロトコル
  - IPv4
    有効（工場出荷時の設定）
    無効
  - IPv6
    有効（工場出荷時の設定）
    無効
  - Netware
    有効
    無効（工場出荷時の設定）
  - SMB
    有効（工場出荷時の設定）
    無効
  - AppleTalk
    有効（工場出荷時の設定）
    無効
- イーサネット速度
  イーサネットボードを使ってネットワーク通信するときの通信速度を選択することができます。
  - 自動選択（工場出荷時の設定）
  - 10M 半二重
  - 10M 全二重
  - 100M 半二重
  - 100M 全二重

参照

- 『ハードウェアガイド』「インターフェース設定」

5

♦ パラレルインターフェース設定（パラレル I/F セッテイ）

パソコンと本機をパラレルで接続している場合の通信に関する設定を行います。

- パラレルタイミング
  パラレルインターフェースのタイミングを設定します。
  - ACK inside
  - ACK outside（工場出荷時の設定）
  - STB down
- パラレル通信速度
  パラレル通信で DMA 転送を使用して受信を行うかどうかを設定します。
  - 高速（工場出荷時の設定）
  - 標準
- セレクト状態
  パラレルインターフェースのセレクト信号のレベルを設定します。
  - High（工場出荷時の設定）
  - Low
- インプットプライム
  インプットプライム信号が送られてきたとき、プライム信号を有効にするかどうかを設定します。通常は変更する必要はありません。
  - 有効
  - 無効（工場出荷時の設定）
- 双方向通信
  パラレルインターフェースで使用しているとき、状態取得要求に対するプリンターの返答モードを設定します。市販のプリントボックスなどに接続して問題が発生したときは、「OFF」に設定します。
  - する（工場出荷時の設定）
  - しない

♦ USB ポート固定（USB ポート　コテイ）

- する
- しない（工場出荷値）

補足

- 本機能はサービス技術員が設定します。お客様は触れないでください。

補足

- Web Image Monitor からの設定方法について詳しくは「Web ブラウザを使う」、および Web Image Monitor のヘルプを参照してください。

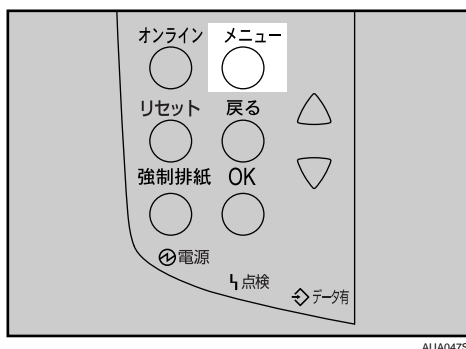
参照

- P.173 「Web ブラウザを使う」

5

インターフェース設定メニューの設定を変更する

インターフェース設定メニュー「受信バッファ」の変更方法を例として説明します。

1 操作部の［メニュー］キーを押します

2 ［▲］［▼］キーを押して、「インターフェースセッテイ」を表示させ、［OK］キーを押します。

3 ［▲］［▼］キーを押して、「1. ジュシンバッファ」を表示させ、［OK］キーを押します。

<インターフェースセッテイ>
1.ジュシンバッファ

4 ［▲］［▼］キーを押して「256KB」を表示させ、［OK］キーを押します。

<ジュシンバッファ>
*256 KB

設定が確定し、2 秒後にインターフェース設定メニューに戻ります。

5 ［オンライン］キーを押します。

通常の画面が表示されます。

表示言語メニュー

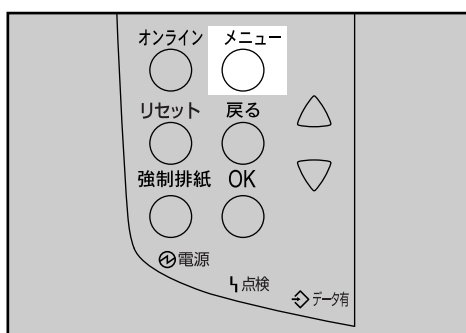
本機のパネル表示言語を選択します。

表示言語を変更する

重要

・オプションのエミュレーションでは、英語表示はできません。

1 操作部の［メニュー］キーを押します

AUA047S

2 ［▲］［▼］キーを押して、「ヒョウジゲンゴ」を表示させ、［OK］キーを押します。

<ﾒﾆｭｰ>
ﾋｮｳｼﾞｹﾞﾝｺﾞ

3 ［▲］［▼］キーを押して、「English」を表示させ、［OK］キーを押します。

<ﾋｮｳｼﾞｹﾞﾝｺﾞ>
*English

設定が確定し、2 秒後に表示言語メニューに戻ります。

4 ［オンライン］キーを押します。

通常の画面が表示されます。